



## 茨城県内議会トップ20公開 1位は取手市議会 2位に茨城県議会、3位に守谷市議会が続く 「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は10月29日、2017年度「議会改革度調査」の茨城県内ランキング上位を公開しました。

茨城県内の議会は上位300自治体に6議会がランクインしており、1位の取手市は全国17位に。2位に茨城県、3位に守谷市が続きました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



### ▼茨城県内の議会ランキングTOP20

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※茨城県内は37議会が回答（回答率82%）

順位	議会名	総合順位	前年比	順位	議会名	総合順位	前年比
1	取手市議会	17	+1	11	古河市議会	-	-
2	茨城県議会	143	-39	12	常陸大宮市議会	-	-
3	守谷市議会	160	-3	13	鹿嶋市議会	-	-
4	那珂市議会	183	-67	14	小美玉市議会	-	-
5	筑西市議会	231	+36	15	常総市議会	-	-
6	つくば市議会	265	+102	16	土浦市議会	-	-
7	高萩市議会	-	-	17	鉾田市議会	-	-
8	日立市議会	-	-	18	牛久市議会	-	-
9	美浦村議会	-	-	19	利根町議会	-	-
10	常陸太田市議会	-	-	20	ひたちなか市議会	-	-

#### ■TOP4 議会、注目議会の特徴

- ・ 1位【取手市議会】議会傍聴の際、請願・陳情者の発言機会が認められている。また女性が議会活動しやすい制度や施設を検討する「女性議員による議会改革特別委員会」を設置し調査を行っている。
- ・ 2位【茨城県議会】「茨城県家庭教育を支援するための条例」など議員提案条例を5件以上制定。街中での出前委員会を開催。政務活動費は、弁護士・公認会計士など第三者機関でチェックしている。
- ・ 3位【守谷市議会】議会基本条例を制定後、出前懇談会、正副議長の本会議場での所信表明などに関する改正を行った。決算予算特別委員会を設置し、執行部の事業の成果について調査・評価を実施。
- ・ 4位【那珂市議会】地域防災と議員の役割などに関する議員研修会を開催。議会基本条例を改正し用語の定義の追加、前文の修正を実施しているほか、多様な人材確保のため議員報酬を増額している。

### ▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。（回答率74%）。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

☆ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 小椋、永尾、青木

TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>